

# 道路等包括管理業務委託

## これまでの取り組みと 今後の課題

令和6年4月～

大館南地域

(比内、十二所、二井田、真中)

# 企業体の紹介・役割分担

## 大館南地区道路等包括管理業務委託共同企業体

委託金額 300, 850千円（3年間）

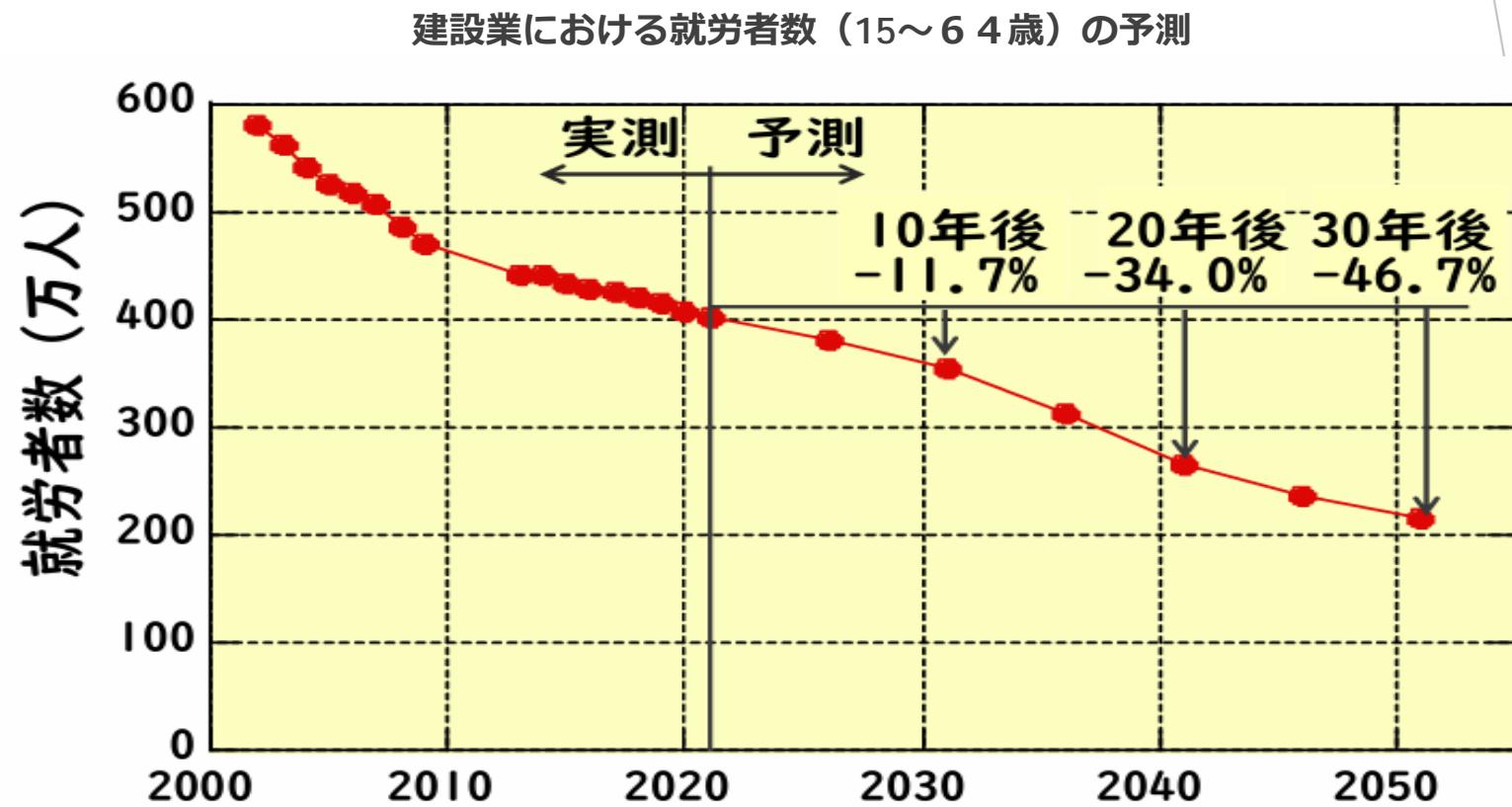
企業名	主な担当	主な業務内容
(株) 笹谷建設	マネジメント	幹事会社・統括業務（予算）・連絡調整
さくら建設（株）	道路・河川	道路・河川点検、道路補修、除草
秋田二チレキ（株）	道路・河川	道路・河川点検、舗装、除草
(株) タイセイ	道路・河川	河川点検、清掃、除草、支障木対応

# 包括管理業務の背景

- ▶ 人口の減少、建設系就労者の減少、技術系市職員も同様
- ▶ 維持管理の予算は、逼迫
- ▶ 維持管理の量は、変化なし

簡易な維持管理に、民間のノウハウと資源を活用

## 地域の守り手としての役割を担う



# 大館南地域の紹介 1

## ① 実施範囲

## 【包括エリア図】



	R6～R8 大館南地域 比内地域、十二所地区ほか
	R7～R9 大館西地域 田代地域、下川沿地区ほか
	R8～R10(予定) 大館東地域 大館市街地、釧内、花岡、 矢立、長木、上川沿地区

## ② 基本情報（令和7年3月末現在）

地域	大館南地域 (R6～R8実施)	大館西地域 (R7～R9実施)	大館東地域 (R8～R10実施予定)
面積	312.97km <sup>2</sup>	324.48km <sup>2</sup>	275.77km <sup>2</sup>
世帯数	6,367世帯	6,001世帯	18,660世帯
人口	13,880人	12,897人	38,047人

### ③ 関連インフラ施設（これまでと今回の実施範囲）

分類	大館南地域 (R6～R8実施)		大館西地域 (R7～R9実施)		大館東地域 (R8～R10実施予定)	
市道	462路線	313.9km	409路線	214.3km	972路線	381.9km
橋梁	162橋		109橋		167橋	
街路樹等	125本		68本		1,472本	
河川	53河川	135.2km	41河川	151.0km	18河川	71.8km
公園	0箇所		4箇所	街区 緑地公園	16箇所	街区公園
農道・林道	0路線		11路線	11.6km	11路線	8.7km
下水路	0路線		0路線		99路線	都市下水路 雨水幹線 下水路

# 大館南地域の紹介 2

特徴 道路・河川の維持管理と性能規定

## ④ 業務の範囲

○：実施業務（仕様規定） ◎：実施業務（性能規定）

施設分類	業務の内容	R4～R5 試行	R6～R8 大館南地域	R7～R9 大館西地域	R8～R10 大館東地域
			大館南地域	大館西地域	大館東地域
全般	マネジメント	○	◎	◎	◎
	窓口				
	巡回	○	◎	◎	◎
道路 (法定外公共財産含む)	補修	舗装・穴埋め、道路構造物 側溝、カーブミラー	○	◎	◎
		道路案内板、道路照明			
	清掃	路面、側溝浚渫、各種施設	○	◎	◎
	路肩草刈		◎	◎	◎
	街路樹剪定・防除		◎	◎	◎
	雑木枝切り・伐採	○	◎	◎	◎
河川	雑木枝切り・伐採		◎	◎	◎
公園	補修	遊具など			
	樹木の剪定・防除	各公園の樹木、桜など		◎	◎
	草刈			◎	◎
下水路	浚渫			◎	◎
	草刈			◎	◎

### 【業務概要】

- 受託者のノウハウを最大限発揮できるよう、すべての業務において性能規定を適用する
- この業務を市内全域に拡大するとともに、多分野における連携（群マネ）を進める

### 【参考】

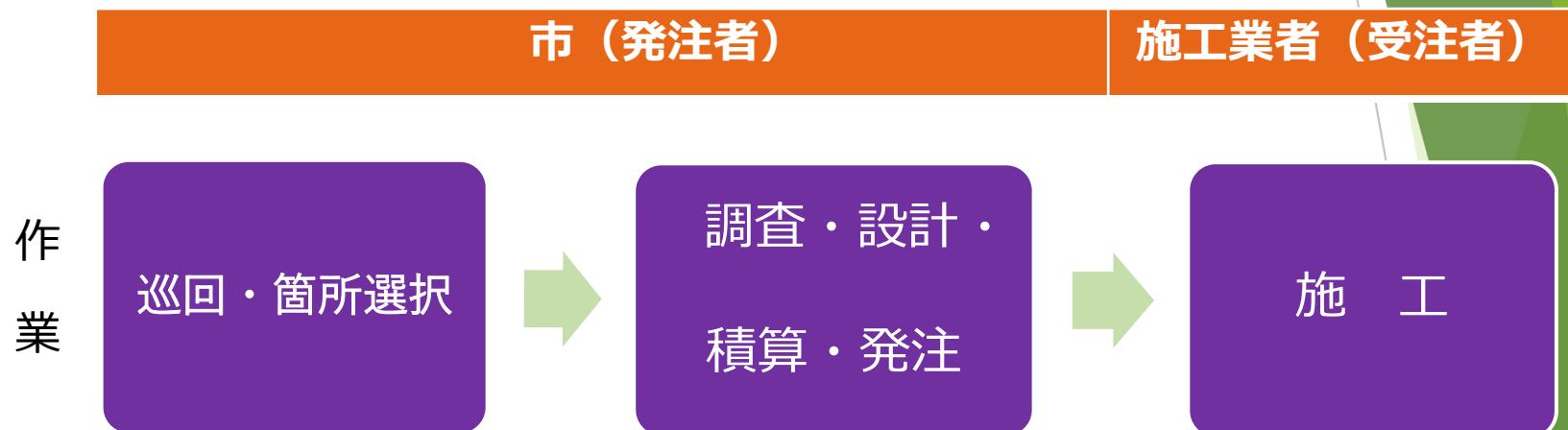
- 性能規定とは、構造物（インフラ）に要求される「性能」を規定するもので、市が要求する水準（性能）を達成していればよく、施工方法は受託者が選択できる
- 仕様規定とは、構造物（インフラ）の材料や工法、寸法を具体的に規定するもの
- 総価契約、四半期ごとの支払を想定、各期の支払額はプロポーザル最優秀提案者との協議により決定する

# 仕様規定と性能規定

	仕様規定	性能規定
	従来の発注	包括の発注
完成後の性能	規定しない	規定する
出来形・品質	数値で規定	限定しない
施工方法	材料・作業標準を限定	限定しない
設計方法	規定する	限定しない
具体例 (除草)	範囲、回数、刈草高を数値で規定	目的が果たされていれば良い

# 従来型と包括型

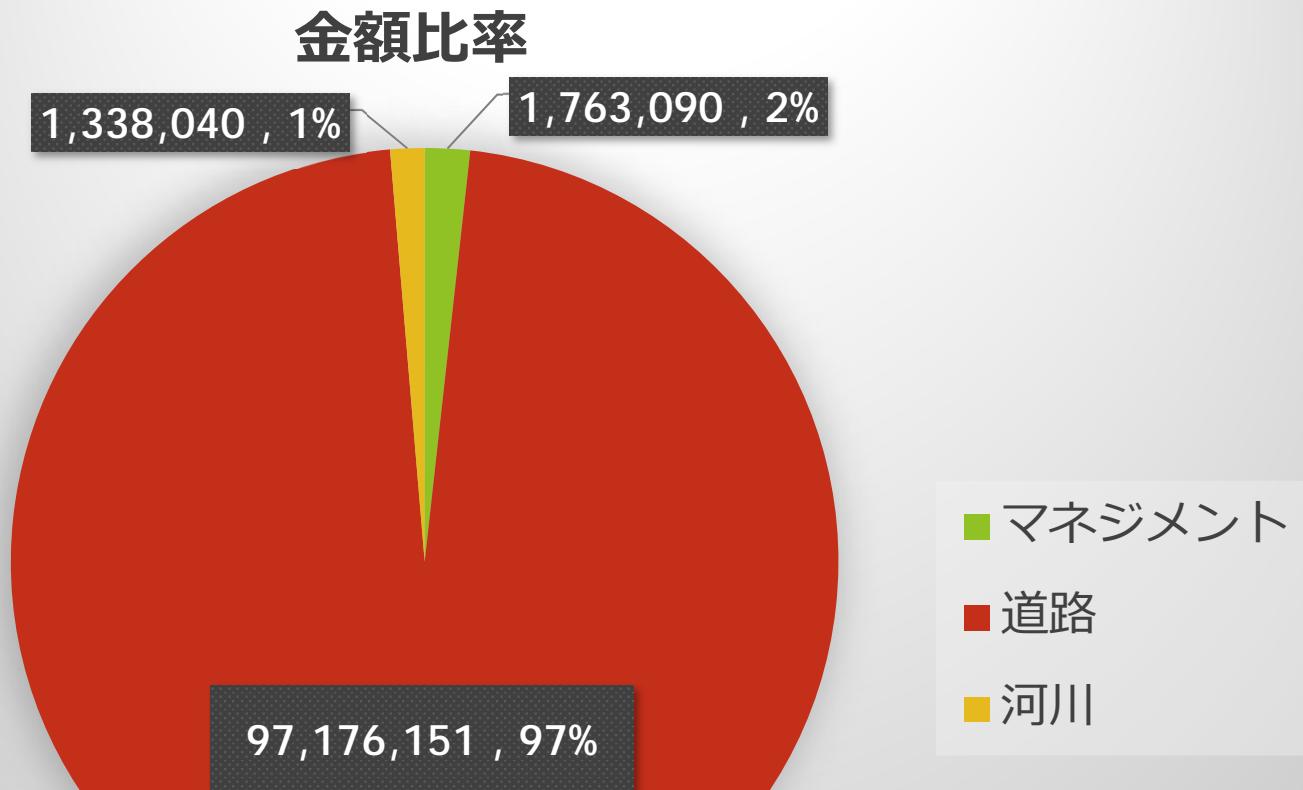
## 従来型



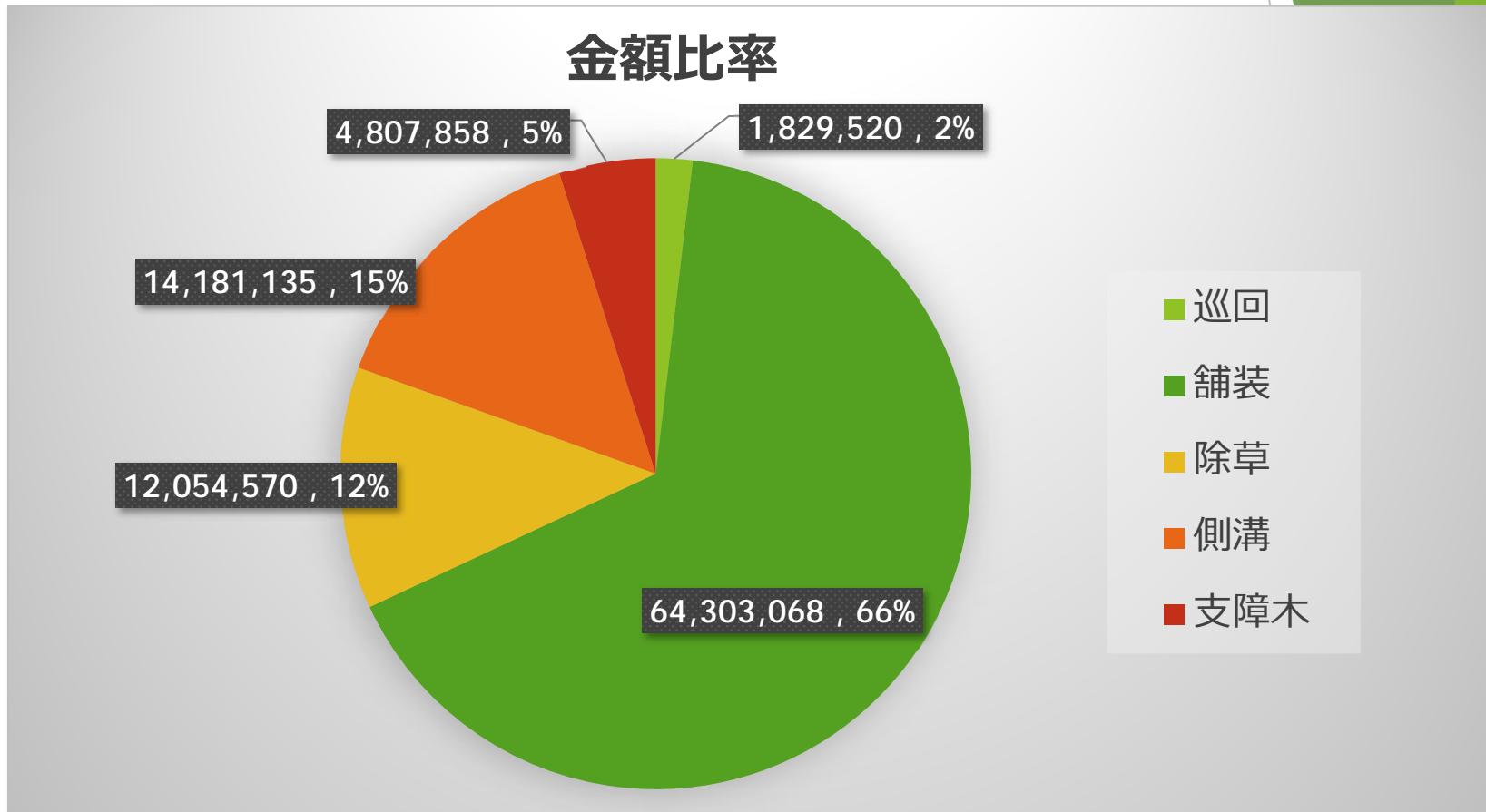
## 包括型



# 令和 6 年度の業務割合



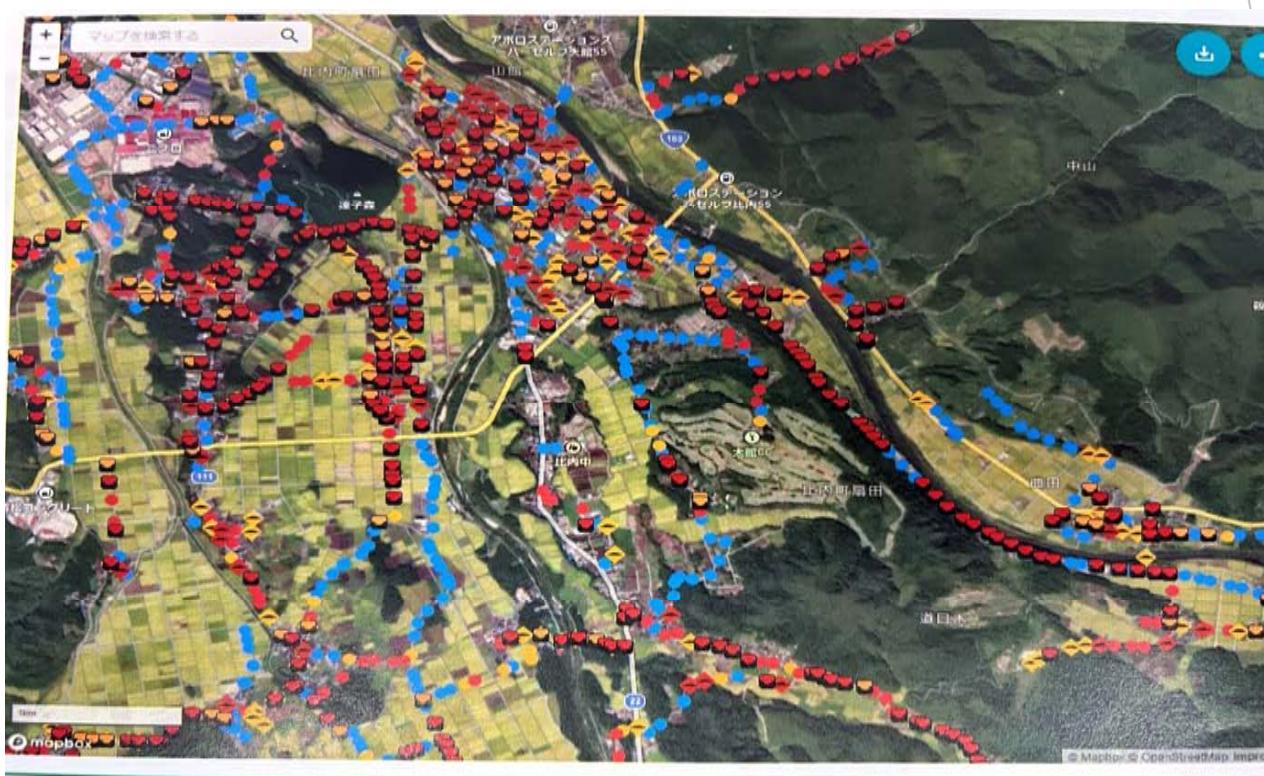
# 道路の内訳



# 具体的な業務内容

- ▶ 月1回の定例会議
- ▶ 連絡に専用ツール
- ▶ A I活用した道路の状態把握
- ▶ 道路・河川の巡回（定例、緊急）
- ▶ 舗装欠損部補修
- ▶ 舗装打換
- ▶ 除草
- ▶ 側溝清掃
- ▶ 支障木撤去・伐採
- ▶ 新たな取り組み 舗装延命処置
- ▶ 住民を巻き込んだ地域の維持

# 巡回・AIの活用



# 陥没緊急対応



# 欠損部補修（穴埋め）



# 舗装打ち換え



# 除草



# 側溝清掃



# 支障木撤去



# 舗装延命処理

- ▶ LCC（ライフサイクルコスト）の考えに基づく
- ▶ 舗装の損傷が大きくなりオーバーレイ等の大規模な修繕が必要になる前に、表面処理工法等により舗装の延命を図るトータルコストの削減
- ▶ 長年にわたり効果の検証を行う
- ▶ 市では初めての試み（包括ならではの トライ）

詳しくは 別 報 告 で

# 地域を巻き込んで

## クリーンナップ（十二所地区）



# 効 果

- ▶ 金額的効果が得られる（次ページ）
- ▶ 市職員の負担減できる
  - 緊急時に業者を探さなくてよい
  - 巡回・調査・計画・設計業務の軽減
  - 市民からの苦情の減（対応が早い）
- ▶ 効率的な人員配置（仕事の切れ間に計画的に施工を組める）
- ▶ 巡回するので補修、修繕に着手するまでの時間が短縮できる
- ▶ 施工に民間のノーハウが生かせる
- ▶ 性能規定発注により、無駄が省けて効率の良い作業ができる

効果を得るために、

受発注両者の信頼関係は必須

知識と経験があり、自主管理ができる業者

# 金銭的効果

## 比較条件

施工した物件のうち公共工事発注と比較できるものを抽出  
(数量が明確)

1 1件を抽出、公共工事として発注した場合と比較して  
金額が小の件数 8件  
" 大 " 3件

## 効 果

包括の施工費	公共工事発注金額	効 果 %
25,199千円	31,990千円	78.77%

## 理由の想定

### 小となった理由

- 1, 提出書類が少なく省力化がはかれた
- 2, 企業の得意分野の施工なので、蓄積ノウハウが生かせた
- 3, 性能規定なので、施工方法の工夫ができた

### 大となった理由

- 1, 施工規模が小さい (経費が大)
- 2, 施工ヶ所の条件が悪い

# 課題と将来の展望

## ▶ 性能規定の再検討 (工種により 1 と 2 の使い分け)

	仕様規定	性能規定 1	性能規定 2
	従来の発注	今後の方向	包括の発注
完成後の性能	規定しない	規定する	規定する
出来形・品質	数値で規定	限定しない	限定しない
施工方法	材料・作業標準を 限定	限定しない	限定しない
		確認方法を規定	
設計方法	規定する	限定しない	限定しない

- ▶ 分野の拡大、コンサルタントを巻き込んだ高度な分野への対応？
- ▶ 市単独予算から、補助金が使用できるように（一般工事量の減の懸念）
- ▶ 経営事項審査への反映、点数化

# 住民参画・地域の守り手

- ▶ 町内会で除草
- ▶ " クリーンナップ
- ▶ 各種団体でクリーンナップ
- ▶ どのように巻き込んでいく?
  - 安全面
  - 高齢化、町内会の消滅

